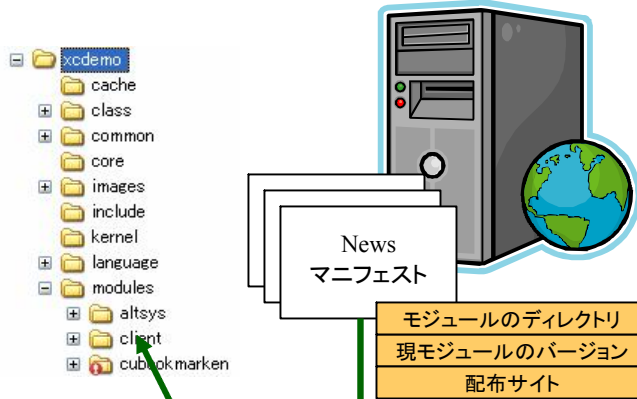
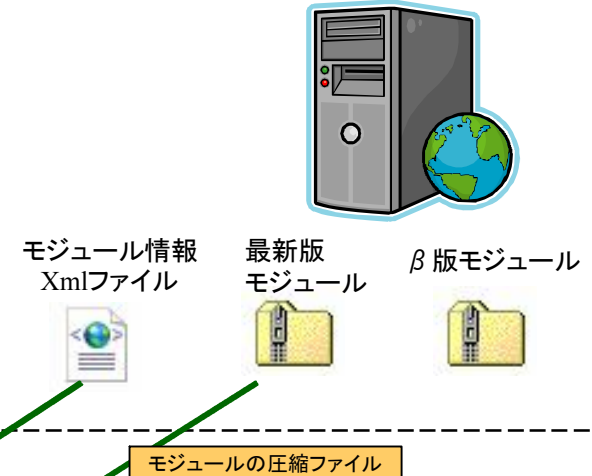


ダウンロード
センター

XOOPS を運用しているサーバ



モジュール配布サーバ



モジュールの圧縮ファイル

④

①

②

③

XOOPS管理ツール

更新



管理者のローカルのパソコン

XOOPS管理ツールの【更新】ボタンを押すと・・・

- ① 自分が運用しているサーバから、マニフェストの情報を読み取り、現在のモジュールのバージョンと、最新版を配布しているサイトの情報を取得する
- ② 最新版を配布しているサイトのxmlファイルから最新版のバージョンを読み取り、自分が運用しているサーバのモジュールのバージョンと比較する
- ③ 最新版のバージョンのほうが高ければ、配布サーバから最新版モジュールをダウンロードする
- ④ ダウンロードしたモジュールを、XOOPSを運用しているサーバの所定のディレクトリ(マニフェストに記載)にFTPでアップロードする

こんなことができるようにしたい

- XOOPSサイト管理・運営の自動化（特にモジュールアップデート）
- Wii ショッピングチャンネル、ニンテンドーチャンネルみたいな自動アップデートを実現
- Site_custom.ini.php の自動書き換え
- モジュール間の依存関係を確認し、必要なモジュールを自動インストール（いまだと altsys 必須とか）

他に自動化できる、したいことはないか？

現時点で想定している範囲・仕様

1. 次期Base以降に適用（Legacyは対象外）
2. 全Base共通の仕様（Cubeで策定）部分と、各Baseに任せる部分あり
3. XOOPS 管理ツールは C# や Java などで Windows 用と Mac 用を用意（XCとは別プロジェクトで開発）
4. サイトプリロードは対象外

現在出ている議論・指摘

- バージョンのフォーマットは ww.xx.yy.zz が良いのか？ 正式、RC、βといった人間が見て分かりやすい表記が良いのではないかな？
- PEAR の更新の仕組みを利用してはどうか？

マニフェストサンプル

```
<?php
/*

[Cube]

# XCID ... GUID みたいな全体で一意の ID
XCID=GF4X-UYEW-48Y9-3ZC0

# 名前は、故意じゃなくてもぶつかることはあるかも
Name=bxBBS
Version=1.0.0.0
Type={Manager,Addon,Theme}
URL=http://example.com/bxBBS.xml

# 専用ツールにアップロード位置を通知
Style={XCL,Shade,D3}

# あとは装飾的情報
License="The new BSD License"
Copyright="Public Domain"
Author="Jhon Carmak"
Support=http://example.com/support/
Contribute==http://example.com/contribute/
Feedback=http://example.com/support/

*/
?>
```

配布サイト xml サンプル

```
<?xml encode=...>
<cube>
  <archive stable>
    <version>1.0.1.0</version>
    <url>http://example.com/bxBBS_1_0_1_0.zip</url>
  </archive>
</cube>
```